

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	歯科保健事業					事務事業コード	02802
部名	健康づくり部	課名	健康づくり課	係名	健康推進係	部課コード	040400

1. 事業概要

総合計画コード	2523					
事業年度	H 9 年度	～	H 年度	事業類型	<input checked="" type="radio"/> ソフト事業	<input type="radio"/> ハード事業
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input checked="" type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務			<根拠法令等(法律、条例、要綱など)> 母子保健法 健康増進法		
めざす目的成果	市民が歯の健康づくりに関心を持ち、保健サービスを受けることができ、生涯を通して保健行動を実践することができる。					
事業内容	幼児及び成人に対して、歯の健康診査、フッ化物塗布、保健指導、教育を行う。					
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 歯科健康診査(5歳児、成人) フッ化物塗布、保健指導、教育					

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		歯科保健事業担当者会議(歯科医師、歯科衛生士、歯科保健事業担当者)年1回 3歳児健診時フッ化物塗布(希望者) 親子歯科健診(5歳児とその保護者) 成人歯科健診、歯科保健健康教育 健康まつりでの歯科保健普及啓発(8020良い歯のコンクール表彰)				
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込	
投入コスト	a 事業費[イ]～[ホ]		4,246	4,358	4,236	
	財源内訳	[イ]国庫支出金				
		[ロ]県支出金	575	618	669	
		[ハ]地方債				
		[ニ]その他				
		[ホ]一般財源	3,671	3,740	3,567	
b 人件費		3,298	2,931	3,664		
総コスト(a 事業費 + b 人件費)			7,544	7,289	7,900	
投入労働量	常勤職員等(人工)		0.45 人	0.40 人	0.50 人	
	一般職非常勤職員等(時間)		172 時間	172 時間	172 時間	
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳	報酬 231千円 備品購入費 287千円 報償費 1,354千円 旅費 1千円 需用費 232千円 委託料 2,131千円					
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度
活	① 成人歯科健康診査実施回数	回	10	10	10	10
			(10)	(—)	(—)	H 32 年度
動	② フッ化物塗布実施回数	回	24	24	24	24
			(24)	(—)	(—)	H 32 年度
成	① 親子歯科健康診査受診率	%	37	37	37	37
			(24.7)	(—)	(—)	H 32 年度
果	② フッ化物塗布率	%	85	85	85	85
			(80)	(—)	(—)	H 32 年度

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
		<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input type="checkbox"/> その他 <説明> 行政における歯科保健の推進は、健康増進法に位置づけられており、生涯を通じての歯科保健対策を今後も実施する必要性は高い。		
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
		<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 活動指標の目標は概ね達成できているが、親子歯科健康診査の受診率はやや減少している。		
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入> 思いやり: 乳幼児から高齢者まで、利用しやすいよう工夫した。 参加と協働: 健康づくりの情報を市民に積極的に提供した。 経営的な視点: 最小のコストで実施を心がけた。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input type="radio"/> I 見直す余地がない	<input checked="" type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
		<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input type="checkbox"/> その他 <説明> 乳幼児期から高齢者まで生涯にわたり、歯科保健対策をすすめる必要がある。成人歯科健康診査、親子歯科健康診査では受診者が減少しているため、事業の実施内容や周知などについて検討していく。		

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)			
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input type="radio"/> B 現状のまま	<input checked="" type="radio"/> C 縮小
今後の取組方針	<input checked="" type="radio"/> A 見直して継続 <input type="radio"/> B 現状のまま継続			
	見直しの方向性	<input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大	(実施時期 : H 29 年度)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善	(実施時期 : H 29 年度)	
		<input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し	(実施時期 : H 29 年度)	
<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し		(実施時期 : H 29 年度)		
	<input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大	(実施時期 : H 29 年度)		
	<input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大	(実施時期 : H 29 年度)		
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	(実施時期 : H 29 年度)		
方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	成人歯科健康診査や親子歯科健康診査などで受診者が減少している。周知を含め、事業の実施などにおいて工夫を検討する。また歯科に関する健康情報の提供を行うため、歯科健康教育を充実させていく。			